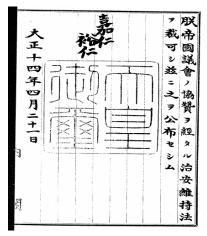
第34回 だらっと憲法カフェ

In 八事のカフェ紅茶の時間

2025 年最後のだらっと憲法カフェです。 治安維持法の 100 年を振り返りながら、 平和に生きるすべをご一緒に考えましょう。



フェアトレード・ティータイム

2025年11月29日(土曜日)午前10時~12時半

10:00 あいさつ

近藤真さんお話(90分)

11:30 フェアトレード の TeaTime

お茶しながら 質疑と意見の交流

12:30 交流終了

思いっきり知りたい

治安維持法 この 100年

【定員】 15名

【主催】 だらっと憲法カフェ

https://durrat.sakura.ne.jp

【会費】 500円

【申込】 要予約・メールで

たかだ洋子 (nagareboshity@gmail.com) または

電話(070 1619 6435 高田)

【場所】「八事のカフェ ☆紅茶の時間☆地下鉄八事駅から徒歩 10 分 (初めての人は、八事駅②番出口に 9 時半集合で案内)



学校教育は日本近現代史をあまり教えません。 何年か前からは、教科書検定で、武力侵略や戦争の記述などに、さらに様々な制限がなされるようになりました。 なぜ教えなかったのでしょう。

何も知らないので「嘘」に簡単に騙されてしまう。 あからさまな「嘘」を述べる詐欺師の言葉が、最近は、日本を 覆うようになりました。

この 100 年の歴史を見つめ、読み解きながら、昨今の憲法改正の議論にも、深い視点を養いたい。



1953年、愛知県に生まれる。 岐阜大学で法学、憲法を教えて 30年余。65歳で退官。

日本が大日本帝国だった時代、 父は憲兵だった。家族は、父の 暴力に支配されていた。

ゾルゲ事件のことも父の言葉か ら聞いた。

高校生になって、暴力の支配 する家を出て1人で生活を始め た。東海高校時代、長谷川正安 先生の話に感銘を受け、法学研 究の道へと進んだ。

私たちの憲法カフェのこと「八事のカフェ ☆紅茶の時間☆」は、第5土曜日の「だらっと憲法カフェ」の場所です。2018年に、アメリカ第9条の会のチャールズ・オーバビー博士を偲ぶ会を開催してから、定期的に憲法を学び始めました。私たち自身の言葉で、何が大切なのか、真実は何か、情報を交換しながら学んでいく場所です。 どの人も平和に生きる権利がある、それは、日本国憲法に規定するあらゆる人権が保障され、実現される世界なのだと考えています。先日、参議院選挙の時「そんなことは当たり前だから憲法案に書きません」という新憲法を提案した政党がありましたが、「当たり前の人権」などありません。憲法に書いていないならば「ない」のです。